

2012.10.15発行

2012
10月
第39号

かい
海
公民館報

よう
陽



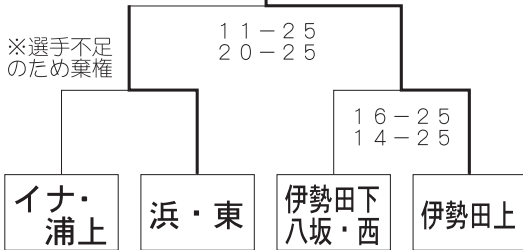
奥浦町民グラウンドにて

浅川分館対抗女子ソフトバレーボール大会

8月7日(火) 於：浅川町民体育館

優勝…伊勢田上
準優勝…浜・東

※選手不足のため棄権



川東分館対抗ミックスソフトバレーボール大会

9月1日(土) 於：海陽中学校体育館

優勝…松原・五反田A
準優勝…飯持

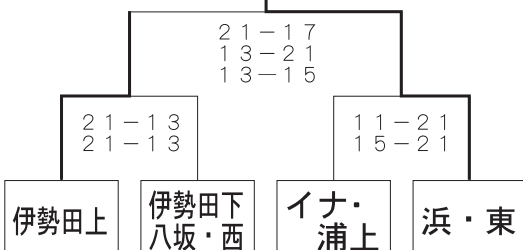
対戦チーム			対戦チーム		
飯持	21-17	中小路	四方原	7-21	浜崎
中小路	21-11	松・五B	浜崎	19-21	松・五A
飯持	21-12	松・五B	四方原	13-21	松・五A
決勝	松・五A	15-7 15-9	飯持		



浅川分館対抗ミックスバレーボール大会

9月4日(火) 於：浅川町民体育館

優勝…浜・東
準優勝…伊勢田上





第27回国民文化祭・とくしま2012
市町村連携コンサート

まちが奏でるクラシック
in 海陽町

■プログラム

ヨハン・シュトラウス:喜歌劇「こうもり」序曲
セルゲイ・プロコフィエフ:ピーターと狼
ルロイ・アンダーソン:セレナータ
ルロイ・アンダーソン:トランペット吹きの休日
ルロイ・アンダーソン:サンドペーパーバレエ
ルロイ・アンダーソン:ジャズピチカート
ルロイ・アンダーソン:ホームストレッチ
八木澤教司:あすという日が
千住 明:阿波の国ラブソニー

■指揮

時任康文

■演奏

とくしま記念オーケストラ

■合唱

童謡を歌う会 たんぼぼ
ときわ会童謡クラブ

■合奏

お鯉の会 鯉敏社中

■ナレーション

「ピーターと狼」:前川裕紀子

■入場料[全席自由]

一般=2,000円

小・中・高校生=1,000円

(当日各500円増)未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。

■チケット販売先

黒崎楽器店(徳島市)・阿南夢ホール・リパティ(牟岐)・一哉
リーブル若山(ピア海部内)・池内商店(浅川)・日和佐公民館(美波町)
牟岐町海の総合文化センター・海陽町役場突噴庁舎・阿波海南文化館

主催/海陽町・海陽町教育委員会・

第27回国民文化祭海陽町実行委員会

協力/第27回国民文化祭徳島県実行委員会

助成/財団法人自治総合センター

第27回国民文化祭・とくしま2012助成事業

お問い合わせ先/海陽町教育委員会

TEL:0884-73-1246 FAX:0884-73-3833

※やむを得ない事情により、出演者・曲目などが変更になる場合がございます。

平成24年

11/5 [月]

18:00開場 18:30開演

海南文化館

海部郡海陽町四方原字杉谷73番地



第7回 海陽町文化祭

テーマ『豊かな郷土文化の創造と発展』

サブテーマ「町民の文化交流をめざして」

1) 趣 旨

町民の文化活動の効果を発表し、文化活動に親しみ、楽しみ、また鑑賞することにより、広く町民の文化意識の高揚、文化交流を図ると共に、豊かな郷土文化の創造と発展につとめる。

2) 期 間

平成24年10月28日(日)～ 11月18日(日)

展 示

海南地区会場《阿波海南文化村》 10月31日(水)～11月4日(日)
海部地区会場《海部公民館》 11月2日(金)～11月4日(日)
穴喰地区会場《穴喰小体育館》 11月2日(金)～11月4日(日)

写真・書道・水墨画・絵画・短歌・川柳・俳句・手芸・押花・布絵・
木工・アートフラワー・フラワーデザイン・パッチワーク・彫刻・染色・
陶芸・絵手紙・押絵ほか 児童作品(小学生・中学生)作品等

芸 能(一般)

海南・海部地区《海南文化館ホール》10月28日(日) 午後1:00～
穴喰地区 《穴喰小体育館》 11月18日(日) 午後1:00～

日舞・民踊・阿波踊り・ダンス・バレエ・詩吟・歌唱・合唱・バンド・
箏演奏ほか

芸 能(学生)

会場《海南文化館ホール》 11月11日(日) 午後1:00～

町内中学校・海部高校和太鼓・演劇・器楽部演奏等

3) 主 催

海陽町文化祭執行委員会・海陽町教育委員会

4) 共 催

海陽町文化協会

※ 詳細につきましては、決定次第お知らせいたします。
皆様の出品 ご参加お願いいたします。

企画展「梅田純一陶磁展」を開催して

町立博物館第三十三回企画展「梅田純一陶磁展 ―完治と和子の器達―」が、八月一日から三十一日まで、国民文化祭プレイベントとして開催されました。海陽町内船津に在住の陶芸家、梅田純一さんの作品二百点余りを集めた展覧会で、町内はもちろんのこと県内外から一、二五七名の方が鑑賞に訪れました。作者の梅田純一さんも、毎週一定の曜日に午後二時間ほど会場に



作者 梅田純一氏(左)と作品を鑑賞する
ドナルド・キーン氏

られ、来場者に懇切にいねいに展示作品の説明をされました。

玄関正面のエントランスホールの一角に大きく飾られた作品は、百枚の絵皿で構成した夜桜の作品で、焼き物を組み合わせ、風景画に仕立てた大胆奔放な着想のなかに、作者の創作活動に対する変わらぬ熱い想いが伝わってくる見事な逸品でした。傍らには、宍喰小学校児童による梅田純一さんの紹介記事も掲示され、地域の子ども達との陶芸教室を通じてのコミュニケーションの姿を垣間見ることができました。

企画展示室内には、兵庫県在住の西村完治夫妻のコレクションの一部と、近年の彩り鮮やかな作品の数々が並び、来場者の目を楽しませる内容でした。今回の展示では作者の要望により、机上に置かれた作品は手にとって鑑賞していただくことができ、好評でした。来場者の中にはまるで絵画を観ているようだという感想も聞かれました。また、作品のひとつである陶器製のスピーカーから響く澄んだ音は、会場を華やかに演出しました。

最後に当館にとって忘れられない話題が二つできました。一つは、八月十日と翌日の二日にわたり、梅田純一さんのご親友で文化勲章受章者のドナルド・キーン氏（九十歳）が来訪され、企画展と海部刀などを

鑑賞いただいたことです。今年日本国籍を取得され、宍喰図書館に以前から寄贈されている図書は、ドナルド・キーン文庫として図書館内に開架されています。玄関横には、梅田純一さんと合作の陶板もあります。二つ目は、八月十七日に、平成十年四月十九日の開館（当時は海南町立博物館）以来、五万人目の来場者をお迎えしたことです。県外から海部刀を目当てに来館されたお客様で、今後の励みとなる出来事でした。



当館開館より、来場者5万人達成 (左から2人目より4名の方々)

平成24年度 海陽町文化財巡り

町内小学校3校の6年生を対象に、町内の文化財めぐりを3日間開催しました。

説明は、海陽町立博物館郡司早直学芸員、岡田一郎さん、山本健太さん、川部計美さん、田井晴代さん、南部防災館職員2名あわせて7名が行いました。8月8日(水)は穴喰小学校の6年生27名、9日(木)に海部小学校の6年生14名、21日(火)に海南小学校の6年生47名がそれぞれに文化財めぐりを行いました。参加した児童は熱心に最後まで説明を聴いていました。



海部刃の見学



山本さんによる防災のお話



川部さんからの吉野神社の歴史のお話



川部さんのによる祇園さんのお話



田井さんによる津波のお話



防災館での講習

第7回 川上公民館 グラウンドゴルフ大会

9月13日(木) 川上農村広場

晴天の秋空の下、グラウンドゴルフを通じて互いの交流と親睦を図ることを目的に、第7回川上公民館グラウンドゴルフ大会が行われました。いっときに比べ、暑さは多少和らいだものの強い日差しの中、参加者たちは少しでも良い成績を残そうと真剣に取り組みながらも、グラウンドには笑い声とボールを打つ音が響いていました。

結果は、下記のとおりです。

また、ホールインワン賞は、3名の方が獲得しました。



優勝…升木千鶴子
準優勝…森本 典子

婦人会だより

海陽町宍喰婦人会

会長
石本 栄子



避難場所の地下に飲料水を備蓄していたのもびっくり、海に近い人達の真剣さが伝わってきました。阿部の住民達は自主的に木を切り、ロープをつけて避難道を何カ所も作っていました。牟岐町も高台を切り開いて、何カ所からもあがれる道や階段を作っていました。

(1) 郡内避難所巡り

- ◆日 時…4月7日(土)
- ◆場 所…木岐～阿部～由岐～牟岐
- ◆参加人数…7人

昨年の大震災から1年がたち、来るべき災害に向かうためにもまず、海部郡内の避難所の視察に本部役員で行きました。他町の取り組み状況や由岐の32メートルの避難階段の高さには、圧倒されました。



(2) 宍喰婦人会総会

- ◆日 時…4月27日(金) ◆場 所…宍喰老人いこいの家 ◆参加人数…49人
- ◆研 修 会…フリートーク「あれから1年、我が町の防災は？」 海陽町企画防災課

災害が起きた時、海辺に近い宍喰の人たちの避難場所の確保・備蓄倉庫・トイレ・水道等について質問が続出、その後いろいろと要望しました。

(3) 障子の張り替え



- ◆日 時…5月20日(日) ◆場 所…宍喰老人いこいの家
- ◆参加人数…15人

当日は雨が降ってきたり大変な天気の中、綺麗に張れてとても気持ちよくなりました。

(4) 多田登氏陳情

- ◆日 時…6月10日(日) ◆場 所…多田登氏宅 ◆参加人数…16人

避難場所と指定されている愛宕山の頂上の整備の許可(備蓄倉庫・トイレ・水道等の設置を要望しましたところ、快諾してくださいました。)

(5) 宍喰婦人会第1回班長会

- ◆日 時…6月13日(水) ◆場 所…宍喰老人いこいの家 ◆参加人数…38人

(6) 8&8クリーンウォーク四国

- ◆日 時…8月5日(日) ◆場 所…国道55号線 ◆参加人数…23人

当日、雨が激しく降ってきたにも関わらず、皆さん頑張ってくださいました。

(7) 徳島県交流芸能大会

- ◆日 時…9月2日(日) ◆場 所…徳島市文化センター ◆参加人数…23人
- 演目 民踊「大垣小唄」・レクダンス「東京ブギウギ」

身近なことから考える人権

～ 響き合う社会に ～

「こだま」は漢字で書けば、「木霊」または「訝」で、何となくその感じがよく伝わってくるように思います。子ども頃、山や谷間で「おーい」と呼ばば、「おーい」とかえってくるのがおもしろく、不思議で、繰り返し試して遊んだように思います。

この詩は、震災後のCMで繰り返し流されたので、覚えておられる方も多いと思います。「やさしく話しかければ、やさ

こだまでしょうか

金子みすゞ

「遊ぼう」って言うよ
「遊ぼう」って言うよ。

「ばか」っていうと
「ばか」っていう。

「もう遊ばない」っていうと
「遊ばない」っていう。

そうして、あとで
さみしくなって、

「ごめんね」っていうと
「ごめんね」っていう。

こだまでしょうか、
いいえ、誰でも。

しく相手も応えてくれる」とナレーションがつづきました。

地域のつながりや人間関係が希薄になり、地域社会の在り方が大きく変化している今、児童虐待やいじめの問題など子どもたちを取り巻く問題が複雑、深刻になっていきます。大津市では「いじめ」が大きな社会問題になり、その後も悲しいニュースが後を絶ちません。今も多くの人が辛い思いをし

ていることでしょう。しかし、今や「いじめ」は子どもの世界だけではなく、大人社会においても大きな問題になっていきます。県内の公立学校の十一年度のいじめは三四四件、暴力行為は三九五件、一方、県内の職場内の「いじめ・嫌がらせ」は三四三件で過去最多、五年間で約二八倍になっています。

「いじめ」を被害者、加害者、観衆(あおる人)、傍観者(見てみぬふりをする人)という構造で見ると、程度の差はあれ、誰にも苦い記憶があるかもしれません。しかし、最近のそれは執拗で陰湿なケースが増え、手段や方法もエスカタートし、巧妙で見えにくくなっているところに、教師や親の悩みや

対応の難しさがあるように思っています。

子どもの健やかな成長にはお手本が必要ですが、モデルとなるべき大人が少なくなっている指摘されています。子どものいじめの問題は、社会の縮図であるとも言われます。自分も周りの人も大切にされていると感じられる環境をつくり、「思いやり」や「やさしさ」といった人を大切に

する心を育てることが必要です。まず大人社会からいじめや人権侵害をなくす努力をし、子どもたちのいいお手本にならなければと思います。次代を担う子どもたちの豊かな成長は私たちみんなの願いです。家庭で学校で地域で、子どもたちと挨拶を交わし、声をかけ合いましょ。 「おはよう」といえば「おはよう」と返ってくる。「きれい」といえば「きれいだね」と応える。「痛い」と泣いている子がいたら「痛かったね」と声をかける。そんな響き合う社会を築くことが、今とても大切なことのように思います。それぞれの小さな行動がやがて大きな力となり、地域の活性化にもつながります。子どもたちが安心して笑顔でくらするまちづくりは、だれもが住みよいまちづくりにもつながると思います。

「家族の日」(11月第3日曜日)

「家族の週間」(家族の日の前後1週間)

「子ども・子育てビジョン」において「子どもの育ちを支え、若者が安心して成長できる社会」をめざして、平成19年度から、「家族の日」「家族の週間」を定め、生命を次代に伝え育んでいくことや、子育てを支える家族や地域の大切さが理解されるように呼びかけています。

今年の「家族の日」は、11月18日(日)、「家族の週間」は、11月11日(日)から24日(土)です。

「家族の日」や「家族の週間」をきっかけに、家族や地域の大切さ、また命の大切さや家族の役割について考えてみませんか。



11月は、「児童虐待防止推進月間」

今年1～6月に摘発された児童虐待事件は、248件で過去最悪となりました。

オレンジリボンには、児童虐待防止のメッセージが込められています。子どもたちの笑顔を守るために、一人ひとりに何が出来るかを呼びかける活動が「オレンジリボンキャンペーン」です。



穴喰俳句 九月例会より

秋茄子を袋いっばい貰いけり 陸田かずし
 梅を干す梅のおいのなつかしく 梅田千恵子
 発ちし子のもう着くころや盆の月 原 よしえ
 腰かけし石の温みや鯛雲 間戸谷恵子
 新米の艶と香りと明太子 鍛冶田 晟
 秋風や案山子の足も棒になり 井花 一山
 寝ころんで暑さに負けたせいにする 青山ツネ子
 秋茄子のあざやかな色唾みしめる 藤川 照子
 赤まんまその赤のまま揺れており 中島 時
 朝がたの涼しきときに畑打つ 上田はずえ
 今日かぎり踊り納めて夏がゆく 新井久実
 パソコンを打つ医師非情秋深し 中岡啓泰
 亡き吾子の蛍になつて会いに来し 重田やよい
 呼ぶ声に目覚めし昼寝だれも居ず 陸田ヨネ子
 迎え火や父母来たらしき風具合 中岡 弥生
 新涼のどの子も宝保育園 寺崎 照代
 古書店のやわらかき風今朝の秋 元木 朱子
 落鮎の香の残りたる串を抜く 長岡 達江
 裁判所前の渋滞鯛雲 木下 野生

海南俳句 九月例会より

独り居の母をなぐさむ虫の歌 山本 達平
 天高し吉野城址は田の中に 叶岡 陽二
 さわやかな筆に含ます墨香る 谷口 洋根子
 うろこ雲波静かなる船溜 西澤 初江
 秋風の絵馬に音呼ぶ山の寺 岡田 賀代子
 木の実落つ石佛いくつ峠みち 三上 夏江
 エプロンを拡げて間引菜もらひけり 鍛冶崎 郁夫
 美しき町を流れて秋の水 武知 陸子
 何処までもつづく道あり草の花 田中 たち子
 校門に幟高々学園祭 森 浩子
 水引草濃きも淡きも木の陰に 廣瀬 克子
 なじみ顔徐々に変りて敬老会 平道 はつ子
 引退を決めしヒーロー萩の花 津川 須美江
 草陰に鈴虫鳴きて時来たり 谷崎 丈雄
 婆ひとり邑一番の帰省客 冨田 間二
 山じゅうのつくつくぼうし寺の鐘 橋本 幸子

海部ひまわり俳句

雲の影走り去りゆく大花野 津田 一
 またメガネどこへ置いたか油照り 西本 公明
 復興の魁となれ秋刀魚漁 歌 たゆ
 一日の労ねぎらいて夕月夜 坂本 素子
 雷雲や「来るな」ですまぬオスブレイ 榎原 礼子
 送り火や心経六卷風に翔ち 南 歌子
 海散華はらから悼む終戦忌 松田 嘉子
 雲遊ぶ花野に我も遊びけり 元木 美枝子
 戦争のタイムカプセル蝉時雨 佐藤 美代子
 秋なすのつけものおいし日本人 六戸 道子



第50回 四国中学校総合体育大会 8月3日(金)~4日(土)

第3位

海陽中学校バスケットボール出場

会場：愛媛県しおさい公園 伊予市民体育館

1回戦…海陽中学校(49-33)松山市立久米中学校(愛媛2位)
準決勝…海陽中学校(68-73)高知市立西部中学校(高知1位)



海部短歌会

“役割といえども酒後の皿洗いキツツはあるがさあやりました”
 ことごとく知りて知らるる安らぎに幼馴染と磯辺に遊ぶ
 長梅雨の後の酷暑に気象地図日本全国真赤に染まる
 生き方を変えてみようか風吹けば自在になびく野の花のこと
 赤とんぼ群れ飛ぶ秋のまん中へ老婆の笑顔押す車椅子
 旧道の峠の地蔵に野花摘み平和なる世を願い参らす
 農作業一息つきて帰省せぬ息の声聞きたし夕餉のあとに
 聞き違い勘違い多き仕事場に六十半ばの仲間は楽し

池田孝司
北村千代子
西田美代
栢岡節子
風呂谷幸子
松山喜作子
溝内和恵
小笹仁子

網代川柳 八月句会より

荷を解けば走り書きした母の文
 作文に我が家をばらす一年生
 手から手へ血が通い合う握手の手
 節くれの手を持つ母をほこらしく
 苦勞性手相の中にかいている
 我慢した握りこぶしが開かない
 分かち合う消費税なら是非もなし
 一言が消化されずに胃に溜まる
 料亭に消える男の背に野心
 オリソピック心と技で咲かす金

井上可楽
北川弥生
黒岩一平
太田一洋
中村あかり
高木柳月
山本小鮒
石垣小道
風呂谷いずみ
福岡純山

海陽町体協杯後期バレーボール大会

9月2日(日)
於：海陽中学校体育館

優勝…穴喰クラブ
準優勝…海南ひまわり



	チーム名		得点		チーム名
①	WAK 2クラブ	2	21-14 22-20	0	K・club
②	日和佐体協	0	11-21 18-21	2	穴喰クラブ
③	穴喰クラブ	2	22-20 21-6	0	WAK 2クラブ
④	K・club	2	19-21 21-12 21-15	1	日和佐体協

	チーム名		得点		チーム名
①	海南ひまわり	2	14-21 23-21 21-10	1	海部クラブ
②	海部クラブ	2	21-9 21-15	0	穴喰なかよし
③	穴喰なかよし	0	14-21 12-21	2	海部クラブ

決勝 穴喰クラブ 2 21-15 21-15 0 海南ひまわり

第43回

全国ママさんバレーボール大会 親善交流大会結果

三重県営サンアリーナ 〈7月25日(水)〉



K・club		朝飛(新潟県)
0	17 — 21 10 — 21	2

K・club		アイピー(東京都)
0	16 — 21 18 — 21	2

第42回

四国ママさんバレーボール大会 〈シニアの部〉 結果

愛媛県武道場主道場 〈7月8日(日)〉

海部クラブ		よさこい(高知県)
2	21 — 13 21 — 16	0

海部クラブ		なごみ(愛媛県)
0	13 — 21 18 — 21	2

海部クラブ		GREEN(香川県)
2	25 — 23 21 — 9	0

※勝ち点が同点となり、セット率により海部クラブの優勝。

トピック

町指定天然記念物

ムクの木



海陽町浅川字粟ノ浦にある。ニレ科の落葉高木で、古くはその材で造船を始め各種の用途に使われ、葉は木材などを磨く材料になくなくてはならないものであった。ムクの木は樹皮は灰褐色、果実は球形で約1cmの核果になり、秋には紫黒色に熟する。

この木の推定樹齢は、約450年。目通幹囲4.82m、根元周囲6.70m、樹高20.0m、枝張東西5.5m、南北23.1mである。